

様式第6号（議員用）

政務活動実施報告書

令和 3 年 3 月 31 日

村上市議会議長 様

議員名 本間 善和



私は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

用 務 名	有害鳥獣対策の取組みとわな猟の技術研究調査
実 施 日 時	令和2年11月5日（木）午後 2 時00分～5 時00分
用 務 先	神奈川県山北町
参加議員名	※同行議員がある場合記入すること。
全体参加者数	※同行議員がある場合記入すること。 名
概要及び所見	※記載欄が不足する場合は別業に記載すること。 近年、村上市ではこれまで目にすることがなかったイノシシが出没し、稲作、野菜への被害が多発するようになった。このような事からイノシシ・シカ被害に先進的な取組みで全国的にも有名な「神奈川県山北町」および町で猟師を本業としている杉本一氏（神奈川県鳥獣保護管理員）からイノシシわな猟の設置の仕方など現地調査を実施した。 最初に、町役場に於いて農林課、稲葉課長はじめ担当者から山北町の鳥獣被害対策について、杉本一氏を含め、被害の状況、捕獲状況、対策状況等について調査と意見交換を実施した。 その後、杉本氏から実際にイノシシの出没する水田と山間部に移動を行ない、イノシシわな設置についての注意事項など現地研修を実施した。 町での取組みで特に感じたことは、イノシシ捕獲数の多さに驚くと共に猟



	<p>友会と連携の重要さを感じられました。「山北町鳥獣被害対策実施隊」を設置し、村上市の実施隊と職務において大きな違いは、鳥獣の捕獲、駆除のほか、捕獲以外の被害防止対策について、幅広く職務としていることから、出動する回数が多いようである。</p> <p>村上市においては、「人的または物的被害が想定される場合等の緊急出動」が職務となっていることから、実施隊の出動回数が極端に少ない。</p> <p>クマの出没が多く発生していることから、実施隊の職務の見直しが必要と思われた。</p> <p>イノシシのわな設置講習会を村上市でも実施し、私も研修させて頂いたが今回の講師としてお願いした、杉本氏のように猟師を本業としている方のわな猟への注意事項には驚きを隠せなかった。今後は村上市の猟友会員にも周知していきたい。</p> <p>講師の言葉にイノシシは非常に頭が良い動物なので、わなを見抜く力が優れている。「多くのわなをかけるより、一個のわなを丁寧にかけろ」の言葉が印象深かった。</p>
備 考	